

事業の仕分け報告

昨年行った「事業の仕分け」の改善状況をお知らせします。ホームページでは、予算状況や改善事項の詳細も掲載しています。

● 継続 ● 改善 ● 内容改善 ● 拡充 ● 民間活用

図 政策推進室 422

事業名	改善事項
福祉	
地域福祉バス利用助成	● 政策研究所「公共交通」から提言される長期・短期計画を踏まえ総合的に検討。
敬老祝金支給	● 対象年齢の引き上げと見直し。
障がい者在宅支援	● 窓口対応等で住民の求めるものを把握し、サービスの向上を図っていく。
子ども	
こども医療費支給	● 人件費をはじめ現状の把握や分析に努め、将来に向けた制度の検討をしていく。
公立保育所管理運営	● 民保育士（臨時職員）の処遇改善は、事業の内容を踏まえ、今後検討を重ねる。
学童保育室管理運営	● 7学童保育室で運営をし、今後民間活動導入についても検討する。
健康	
妊婦健康診査	● 今年度から、風しん抗体検査を加え、全額公費負担で実施。
生活	
消費生活相談	● 消費生活相談日を週3日に拡充。



事業名	改善事項
環境・緑	
一般廃棄物収集運搬	● 廃棄物の処理および清掃に関する条例を制定するほか、ごみの減量化への取り組み、ごみ集積所の改善を行う。
ごみ処理施設維持管理	● 減量化に向けた各種の施策事業に今後も取り組んでいく。
緑地保全事業	● さいたま緑のトラスト協会に緑のトラスト保全の候補地を選出。
学校	
小中一貫教育推進	● 各中学校区で相互交流を深め、児童生徒の交流の機会を増やす。
三芳町立学校支援員配置	● 学校規模や事態に応じ、適切な支援員の配置人数や配置日数を定める。
学習	
図書館資料購入整備	● 図書館資料の計画的な買い換えを実施。
公民館学習講座	● 公民館主催の学習講座事業の見直しを実施。
文化財	
歴史民俗資料館管理運営・整備	● 事業のスリム化・効率化を進める。

区長・副区長決定

平成 25 年度の区長・副区長が決定しました。区長会長に日下部辰男氏、副会長に伊藤敏彦氏（職務代理者）、塚田伸介氏、会計に新井泉氏、監査に松本哲夫氏、古寺貞美氏が選出されました。

図 自治安心課自治協働係 267・268

区名	職名	氏名	電話番号
上富第1区	区長	松本哲夫	258-1730
	副区長	岡田徳男	258-1368
	副区長	島田正	258-4335
上富第2区	区長	小山貢	258-3688
	副区長	武田崇	258-0941
	副区長	金子武	258-0930
上富第3区	区長	武田和明	258-1500
	副区長	岩間英治	258-4938
	副区長	田中保幸	258-2952
北永井第1区	区長	松本義雄	259-4330
	副区長	細谷光弘	258-3440
	副区長	清水秀樹	258-2121
北永井第2区	区長	田中好明	259-1915
	副区長	田村正和	258-6114
	副区長	永沼茂樹	258-2142
北永井第3区	区長	日下部辰男	258-8812
	副区長	藤花精一	258-3320
	副区長	佐海慎三	258-8709

区名	職名	氏名	電話番号
藤久保第1区	区長	高橋博	258-2783
	副区長	山口和男	270-5227
	副区長	高木久雄	258-2082
藤久保第2区	区長	伊藤敏彦	258-5442
	副区長	白井信夫	259-0864
	副区長	佐々木久男	259-1124
藤久保第3区	区長	西内一夫	258-3466
	副区長	西澤一廣	258-4838
	副区長	安島庄一	258-9311
藤久保第4区	区長	江原孝	258-0744
	副区長	稲垣和彦	258-4433
	副区長	皆川浩	258-3886
藤久保第5区	区長	塚田伸介	259-0025
	副区長	草野紀子	259-3424
	副区長	渡邊敏昭	259-9855
藤久保第6区	区長	瀧澤則彦	258-0692
	副区長	山田久美子	258-6104
	副区長	古河功次	258-3649
竹間沢第1区	区長	古寺貞美	258-0740
	副区長	忽滑谷一夫	258-4046
	副区長	坂井俊	258-3059
みよし台第1区	区長	新井泉	258-6082
	副区長	安藤修	258-2214
	副区長	齋宮和紀	259-1483

町のキラリ ★ 町長の事業所訪問

第3回「コエドブルワリー」

町内には、まだまだ知られていない「キラリ」と光る事業所が多く存在します。そんな事業所を町長自ら訪問して、事業所の概要や今後の展望等を聞き、それを住民に紹介する「町のキラリ★町長の事業所訪問」を3月25日(月)に実施しました。



問 観光産業課商工観光係 (内線214・215)

モンドセレクション 最高金賞受賞

第3回目は上富にある「株式会社協同商事 コエドブルワリー」を訪問しました。プレミアムクラフトビールブランド「COEDO」。このラベルを目にした人も多いと思います。「クラフトビール」とは、職人が作るビールのこと。厳選した天然素材を使い、職人が丹精込めて5種類の個性豊かなビールを作りあげています。地元の農産物である「さつま

いも」、さつまいもの女王である「紅赤」を使用した長期熟成ラガーは、そのアイデアも世界的にユニークであるばかりでなく、品質的にも世界から高い評価を受け、2007年モンドセレクション最高金賞を受賞しました。製造技術の基礎は本場ドイツからブラウマイスター（ビール職人）を招き、現在はその技術とビール作りの精神世界を伝授された9人の日本人職人たちの手で、丁寧に作られています。「ビールは、原材料である麦

芽・ホップ・酵母の種類によって、色・味がさまざまに変化します。「とりあえずビール」ではなく、ぜひワイングラスに入れて、香り・味わいをじっくり楽しんでいただきたいです。」（朝霧社長）

Beer beautiful

厳選された天然素材を使用し、小規模醸造ならではのこだわりの製法で、ビールの美しい世界とその多様性を提案しています。5種類のパリエーションは、日本の伝統的な色を冠としたネーミングと、日本的としながらもグローバルなパッケージデザインで、日本発の新たなビール文化を世界に発信していきます。



代表取締役兼 CEO 朝霧 重治



名称 株式会社協同商事 コエドブルワリー 代表取締役兼 CEO 朝霧 重治
住所 〒354-0045 三芳町上富 385-10 ☎ 259-7735 www.coedobrewery.com
沿革 1975年、オーガニックの青果物を農家とともに作り、産地直送で流通することを始めた商社としてスタート。1996年、ビールの幅広い個性と奥深さに魅せられ、ビールづくりの無限の可能性とビールを味わう楽しさを伝えたいという思いからビール事業が開始されました。

お酒は20歳になってから。